

令和4年度 装蹄師認定講習会実施要領

1. 講習期間（予定）

令和4年4月5日（火）～令和5年2月17日（金）

（週休2日・祝日は原則休講、夏期・冬期休暇あり）

2. 講習場所 公益社団法人 日本装削蹄協会 装蹄教育センター

〒320-0851 栃木県宇都宮市鶴田町1829-2

TEL 028-648-0007（代）

3. 講習形式 全寮制（八汐寮）

装蹄教育センター附属寮管理規則に基づいて運営されます。

〒320-0851 栃木県宇都宮市鶴田町3711-3

TEL 028-647-3400

4. 主な講習内容

講習は原則として週5日（土・日・祝祭日休講）

午前9時～午後5時までとなります。

学科：馬および装蹄に関する一般科目

馬の肢蹄および運動に関する専門科目

装蹄技術に関する専門科目

実技：造鉄実習

装蹄実習

飼養管理実習（厩舎作業、馬の手入れ作業、乗馬実習）

※注意：前記の他、教育センター以外の外部関連施設等での研修や指定する行事への参加も行います。また、希望者は、講習終盤に本会が主催する米国装蹄研修（約1週間）への参加も可能です（参加に関わる費用は、参加時に別途徴収します）。

5. 受講料等の経費

(1) 受講料 : 840,000円(税込)

募集要項の11に記載された期間内に本会指定の振込先に納入して下さい。

なお、一度納入された「受講料」は原則として返還いたしません。

(2) その他の経費:「講習実費」および「寮内生活費」

受講料の他に、講習で使用するテキストや工具などの費用(講習実費)と講習日の寮内での食費および寮個室の電気料金(寮内生活費)が必要となります。

「講習実費」および「寮内生活費」の詳細については、次項を参照してください。

6. 資格

講習会の所定の課程を修了し、認定装蹄師試験に合格した者は、所定の手続きを経て本会の2級認定装蹄師の資格が付与されます。

7. その他

事故補償の範囲について

講習期間中に発生した傷害事故の補償は、講習実費で加入する傷害保険の補償範囲となります。

※ご不明な点は、本会装蹄教育センターまでお問い合わせ下さい。

講習実費と寮内生活費の詳細について

本会の認定講習会を受講するに当たり、受講料の他に講習で使用する物品の経費や寮内での生活費が別途必要となりますのでご注意ください。

(1) 講習実費：講習で使用する物品等の費用

テキスト、実習着、実習用工具、認定試験受験料、傷害保険料、外部研修時の食費など、講習で受講者個人が使用する物品等の費用となります。この費用は、購入する物品それぞれの値段によりますが、令和2年度では合計で約40万円の負担となりました。

支払い方法は、物品の納入業者または一部は本会に指定期間内に、直接振り込んでいただきます。支払いの詳細については、合格者に送付する入講手続き関係書類を参照してください。

(2) 寮内生活費：八汐寮内での食費と電気料金

講習日の食費（朝食、昼食、夕食）および受講者が使用する個室の電気料金で、概算で月3万円となります。

※注意：寮内生活費は毎月末に寮管理委託会社が計算し、翌月初めに受講者自身が、同社に直接支払うこととなります。